

自然のなかに 心のなかに 森林を育てる



令和7年度

# 学校案内

Nagano Prefectural College of Forestry 2025



長野県林業大学校



# 教育方針

本校は、長野県林業の近代化を推進するため、専門的知識・技術を身につけ、農山村地域にあって指導的な役割を果たす技術者並びに林業後継者となる有能な人材を育成することを目的として、行学一致の総合的な教育を行います。

- 1 一般教養を高めるとともに、専門的な知識・技術を体系的に修得させ、さらに寮生活を通じて人間形成をはからせるなど指導者となるための全人教育を行う。
- 2 大学、試験研究機関との連携のもとに林業に関する技術並びに知識を習得させ、長野県林業の進むべき方向に沿った教育を行う。
- 3 実験・実習を重んじ、実践的な教育を主眼として、新時代の社会の要請に対応し得る生きた教育を行う。

## 入学者に求める資質

教育方針に基づく人材育成のため、次のような学生を求めます。

- 1 林業・木材産業等の技術者、指導者、後継者になろうとする意欲がある。
- 2 森林・林業に興味・関心を示し、これらの専門的知識・技術を学ぶための基礎的な学力を身に付けている。
- 3 組織の中で自らの考えを発言できるとともに、他者の考えを理解・尊重し、協調した態度をとることができる。
- 4 社会問題に关心がありボランティア活動を行うなど、社会に積極的に関わろうとしている。
- 5 各種感染症の予防対策を確実に行うなど、自己管理・健康管理ができる。

## 沿革

- ◆昭和53年12月1日 長野県林業大学校条例施行・開設
- ◆昭和54年 4月1日 開校
- ◆平成12年 4月1日 専修学校林業専門課程設置
- ◆令和 4年 2月 新学生寮(翌檜寮)竣工

## 募集要項

- ◆入学資格／高等学校卒業程度
- ◆修業年限／2年
- ◆定 員／1学年 20名（推薦入学を含む）

## 令和6年度のオープンキャンパス実施予定

令和6年7月27日(土)・  
8月25日(日)に開催予定  
です。詳細は本校ホームページでご案内します。



# 長野県林業大学校 3つの特徴

## 1 資格取得のメリット

即戦力につながる多くの資格取得は、他の大学には無い大きな魅力!!

### 卒業・在学中に得られる資格等

- 専門士(林業専門課程)の称号
- 国家公務員一般職大学卒業程度試験受験資格(卒業見込者)
- 学校教育法第83条に定める大学への編入学資格
- 労働安全衛生規則の特別教育修了証(伐木造材)
- 刈払機取扱作業者安全教育修了証
- 2級造園施工管理技術検定の受験資格(所定の実務経験)
- 森林情報士2級(日本森林技術協会へ申請)
- 樹木医補(日本緑化センターへ申請)
- 森林インストラクター試験の一部免除
- 林業架線作業主任者免許の講習修了資格
- 車両系建設機械運転技能講習修了証
- 不整地運搬車運転技能講習修了証
- 伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置の運転業務に係る特別教育修了証
- フォークリフト運転技能講習修了証
- はい作業従事者安全教育修了証
- 小型移動式クレーン運転技能講習修了証
- 玉掛け技能講習修了証
- 森林整備業務専門技術者(長野県認定)
- 日本赤十字社救急法救急員認定証
- 日本赤十字社救急法救急員養成講習受講証



## 3 就職・編入進学のメリット

### 親身で手厚い進路支援!!

- 林大スタッフが、学生の進路が確定するまで、親身に指導!
- 令和5年度も、年度内に全ての学生が進路を確定しています!
- 公務員及び森林組合への就職がそれぞれ約2割、民間企業への就職では素材生産や木材流通など、林大で学んだことを生かせる職場へ数多くの卒業生が就職しています。  
(専修学校となった平成13年度以降の状況)

### 4 年制大学への編入の道が開かれています!!

平成12年度に編入資格を得た本校では、2年間しっかり勉強した後、編入試験を経て4年制大学への3年次からの編入が可能です。これまでの編入先としては、本校の外部講師で協力をいただいている信州大学が約半数を占めています。

※これまでの編入先：信州大学・宇都宮大学・新潟大学・三重大学・鹿児島大学 等

### 入学志願者・入学者数

令和4年度～令和6年度入学試験状況

年 度	区 分	志願者	入学者
令和4年度	推 薦	19	13
	一 般	12	7
	計	31	20
令和5年度	推 薦	24	16
	一 般	16	4
	計	40	20
令和6年度	推 薦	20	13
	一 般	12	7
	計	32	20

## 2 経費のメリット

学生の皆様が、就職や進学に向けて  
しっかり学べる大変経済的な環境!!

### 授業料等 (令和6年度)

区 分	金 額
授 業 料	年額 118,800円
入 学 料	5,650円
受 験 料	2,200円

### その他修学経費として次の経費が必要です。 (令和6年度)

1学年	■教科書費・研修費・教材費・給食費・寮費等	850,000円
	■実験・実習に必要な用具類の初年度購入費	約250,000円
年額 計1,100,000円		

2学年 ■教科書費・研修費・教材費・給食費・寮費等 年額 計950,000円

- ◆林業就業促進資金(就業研修資金)(限度額月5万円・2年間で120万円・無利子)が借りられます。
- ◆(独)日本学生支援機構、及び(公財)地域育成財団の奨学生を受けることができます。
- ◆林業就業支援事業給付金(100万円程度/年・2年間)の給付を受けられます。(要件あり)

学生生活を送るうえで必要な年間経費について以下に示します。

### 学生生活費の内訳

(令和2年度実績。ただし、本校以外は平成30年度 学生生活調査(独)日本学生支援機構のデータによる) (単位:円)

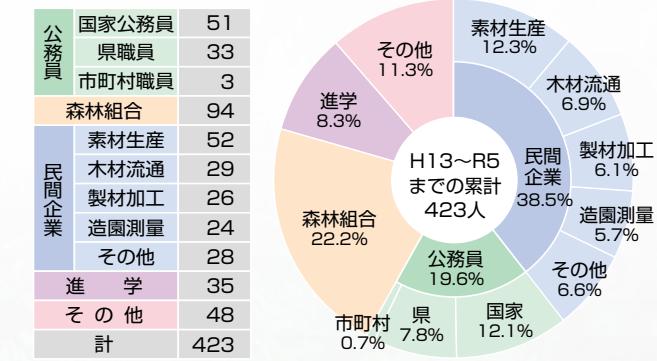
	授業料	食 費	光熱水費	合 計
長野県林業大学校	118,800	208,000	107,500	434,300
公立短期大学	344,000	182,000	162,200	688,200
私立短期大学	753,700	219,800	301,900	1,275,400

この表のうち、本校では食費、光熱水費(合計315,500円)は上記の「その他修学経費」(1学年1,000,000円、2学年900,000円)に含まれますので、大変経済的な環境の中で就職や進学に向けて学べるようになっています。

### 県内私立大学等初年度納付金比較 (令和2年度 長野県内データ) (単位:円)

	入学金	授業料	施設整備費	実習等	合 計
長野県林業大学校	5,650	118,800	0	200,000	324,450
私立大学平均	295,556	1,132,222	291,111	160,850	1,879,739
私立短期大学平均	227,143	845,000	138,571	26,214	1,236,928

### 就職状況 平成13年度～令和5年度



先輩の職場におうかがいします



新学生寮を臨む学校全景

## 雄大な自然環境に囲まれた充実の施設と 自然を満喫できるキャンパスライフ!!

本施設の他、隣接地に66ヘクタールの実習林や実習フィールド等を有しており、専門知識と技能を培う恵まれた環境が用意されています。

〈概略配置図〉



実習棟での実習風景



化学生物教室での授業風景



製図室での授業風景

# 教育課程

## 即戦力につながる学科・実習! 優れた講師陣が 知識と技能修得をサポート!

信州大学の現役教授他、各界エキスパートによる優れた講師陣に加え、森林情報論など時代のニーズに応えるユニークな科目を取り入れた新カリキュラムがスタートしています。

### 一般教養科目

	科目名	講義科目	講師氏名	所 属
人文科学	哲学及び倫理学	哲 学	能勢 桂介	立命館大学生存学研究センター客員研究員
	心理 学	心 理 学	菊池 聰	信州大学人文学部 教授
	文 学	文 学	松岡 幸司	信州大学全学教育機構 教授
社会科学	法 学	法 学	栗原 悠	総務部 情報公開・法務課 主任
			担当職員他	木曾税務署
自然科学	社会 学	社会 学	前田 豊	信州大学人文学部 准教授
	経 済 学	経 済 学	高倉 啓	鹿児島大学法文学部 助教
自然科学	数 学	数 学	橋本 智	長野県木曾青峰高等学校 非常勤講師
	物 理 学	物 理 学	花井 嘉夫	(学)緑誠蘭高等学校 非常勤講師
	化 学 学	化 学 学	竹内あかり	信州大学理学部 准教授
	生 物 学	生 物 学	高田 啓介	信州大学理学部 特任准教授
自然科学	情報処理学	情報処理学	松村 哲也	東京大学農学生命科学研究所 研究員
			岡田 充弘	長野県林業大学校 教授
外国語(英語)	英 語	Frederick J. Carruth	元信州大学全学教育機構 非常勤講師	
芸 術	彫 刻	横山 忠	北日本書芸院 会員	
保健体育	体 育	学 年 担 任	長野県林業大学校 内部講師	



林業架線実習



林業機械学実習

木材加工学実習



造林学実習



ドローン特別講習

### 専門教育科目

(共通科目)

科目名	講義科目	講師氏名	所 属	
育林・生態	造林 学	二本松裕太 岡田 充弘	長野県林業総合センター 研究員 長野県林業大学校 教授	
	森林保護 獣害対策学	岩崎 史 宮下 理人 柳澤 賢一	長野県木曾青峰高等学校 教諭 長野県上伊那農業高等学校 教諭	
		岡田 充弘	長野県林業大学校 教授	
	山の環境学	鈴木 啓助 小牧 成美	信州大学 名誉教授 長野県林業大学校 教授	
	樹木 医 学	横川智津子	樹木医ネットワーク松本	
	樹木 学	松原 秀幸 山口 勝也	木曾山林協会 事務局長 長野県林業労働財団 林業就業支援員	
	森林生態学	小林 元	信州大学農学部 准教授	
	森林土壤学	片倉 正行	元長野県林業総合センター 所長	
	測樹 学	萩原 淳	長野県林業大学校 教授	
	森林資源管理	植木 達人 水谷 哲智 森中宿 恵司	信州大学農学部 教授 長野県林業大学校 校長	
森林資源管理	木材商業論	小池 正雄 小牧 成美	信州大学 名誉教授 長野県林業大学校 教授	
	森林計画・普及論	加藤 正人	信州大学先鋭領域融合研究群 特任教授	
	森林情報論	トウ ソウキュウ 松永 宙樹	信州大学先鋭領域融合研究群 特任教授 長野県森林組合連合会 業務課主任兼開発室主任	
		岡田 充弘	長野県林業大学校 教授	
	森林地質学	神林 清文	(株)アイ・エス・ティーシステム 代表取締役	
	治山工学	渡澤 浩平	林務部 森林政策課 専門指導員	
	林道工学	萩原 淳	長野県林業大学校 教授	
	造園工学	百瀬 浩行	長野県林業大学校 教授	
	測量学	萩原 淳	長野県林業大学校 教授	
	森林風致計画学	森本 幸裕	京都大学 名誉教授	
森林土木	景観・保健	大屋 博利	安全衛生教育インストラクター	
	労働安全	竹脇 恵美	日赤長野県支部 指導員	
	救急救命	巾下 正一	林材業労災防止協会 指導員	
	林業機械学	百瀬 浩行	長野県林業大学校 教授	
	林業機械学(免許取得)	巾下 正一	林材業労災防止協会 指導員	
		担当指導員	教習機関による技能教習	
	林業架線学	市原 満	長野県林業総合センター 林業専門技術員	
		巾下 正一	林材業労災防止協会 指導員	
	木材物理学	柴田 直明	元長野県林業総合センター 木材部長	
	木材加工学	毛受 誠	長野県林業総合センター 木材部長	
林 産	木材加工学	吉田 孝久	元長野県林業総合センター 所長	
	山内 仁人	百瀬 浩行	元長野県林業総合センター 主任研究員	
	特用林産学	加藤 健一	長野県林業総合センター 林業専門技術員	
	増野 和彦	増野 和彦	長野県林業総合センター 研究員	
	林政学	三木 敦朗	信州大学農学部 助教	
	林業概論	中宿 恵司	長野県林業大学校 校長	
	校外研修	学 年 担 任	長野県林業大学校 内部講師	
	体験研修	学 年 担 任	長野県林業大学校 内部講師	
	自主研究	学 年 担 任	長野県林業大学校 内部講師	
	特別講座	学 年 担 任	長野県林業大学校 内部講師	
(選択科目)	インターナシップ	学 年 担 任	長野県林業大学校 内部講師	
	森林管理コース	森林管理	岡田 充弘	長野県林業大学校 教授
		治山工学	萩原 淳	長野県林業大学校 教授
		野生鳥獣対策	泉山 茂之	信州大学山岳科学研究拠点 教授
		施業プラン作成	中宿 恵司	長野県林業大学校 校長
	森林資源活用コース	林道工学	三石 一彦	長野県林務部信州の木活用課 課長補佐
		素材生産実習	百瀬 浩行	長野県林業大学校 教授
		木造建築構造概論	小原 勝彦	岐阜県立森林文化アカデミー 教授
	木材利用コース	木材利用学	小牧 成美	長野県林業大学校 教授
		木の文化論	小牧 成美	長野県林業大学校 教授

## イベント・行事

仲間との絆を深める、  
思い出の「林大生」生活の1ページ。

4月	1年生 屋久島研修
5月～11月	公開講座
4月～11月	県民共学講座
6月	2年生 国内（北海道）研修
7月	1年生 御嶽登山（樹木学実習）
7月	水無神社例大祭（みこしまくり）
7月	オープンキャンパス
8月	オープンキャンパス
10月	寮祭（木望祭）
10月	木曾町駅伝大会
10月	ハスクバーナトップガン研修
11月	三林大対抗伐木選手権大会
2月	雪灯りの散歩路



(平常時)

2年生国内研修（北海道：知床峠）



1年生 屋久島研修



そば打ち体験（体験研修）



2年生山の環境学（上高地）

## 寮生活・クラブ活動

大自然と、そしてかけがえのない仲間達と24時間をする充実の2年間。  
「林業大学校に来て良かった」と  
卒業生が口を揃えるのは、「楽しい寮生活」!!

本校では、学生全員が入寮し、自主的運営による共同生活体験を通じて、有能な社会人となるための人間形成を図ります。また、地域・地元のイベントにも積極的に参加しています。



スキー教室



雪灯りの散歩路



木曾こども園との交流



インターナショナルスクール交流



## 林大生活



令和6年度 2年生  
**大坪 達**  
(45期生)

私は小さいころから自然が大好きで、よく自然の中で遊ぶことが多くありました。林業に興味を持ったのは高校2年生の時、進路を考え始めたときでした。学校に来ていた求人を見たとき、将来自然の中で働きたいと思っていた私にぴったりな林業という職種を見つけました。色々インターネットで林業について動画などを見ていると自分もこの仕事がしたい!と思いました。しかし私が通っていた高校は普通科だったので林業のこと全く知りませんでした。そこで林業を一から学べる長野県林業大学校があることを知りました。私が長野県林業大学校を選んだ理由は林業に関する資格や免許を多く取得できることや、様々な実習を通して林業に関して幅広く学ぶことができるからです。またこの学校では、ハスクバーナ・ゼノア

株式会社と連携協定を結んでおり、チェーンソーに関して手厚いサポートがあり、日本でもトップクラスのチェーンソー技術を習得することも魅力の一つでもあります。

林業大学校では、全寮制のため先輩と後輩が四六時と共に生活を送ります。普段の生活、寮祭などの学校行事や地域での活動を通して家族の様な存在になっています。その中でも先輩後輩の関りや礼儀、仲間との協調性を大切にしており、人として成長することができ、社会に出てからなかなか体験することができない大切な経験になる良い機会だと思っています。

ぜひ、林業大学校で、林業の専門的な知識や高い技術を学び、たくさんの仲間との楽しい学生生活を送ってみてください。

## 林大とわたし



令和元年度 卒業生  
**一柳 きくの**  
(緑屋樹木医事務所)

現在、私は埼玉県でアーボリストとして仕事をしています。アーボリストとは、あまり聞き馴染みのない職業です。この職業はツリークライミングという特殊な方法を用いて、木に登り剪定や伐採を行います。樹木を根本から伐採し倒すことが出来ない街の中での仕事がほとんどで、山林に入って作業を行う林業とはまた違う魅力があります。

私がこの仕事を選択した理由は、林大在学時に感じた「この業界と自分はどうのよにして向き合っていきたいのか」ということからでした。山林に入って作業を行うという魅力はもちろん、山から持ち出された木材がどのように流通し、加工されて消費者の元へ行くのかといった

いわゆる川上から川下までの一環した魅力を目の当たりにして学べたことが大きなかきっかけとなりました。

また、寮に入ってる寝食を共にした仲間たちは、林大を卒業して5年経った現在でも連絡を取り合うようなかけがえのない存在です。仕事は違えど、彼らの話を聞くと自分では経験できない話も多くとても刺激をもらいます。

今の私があるのも寮生と林大で過ごした有意義な時間があつたからだと思っています。

樹木・森林に携わる仕事は思っている以上にたくさんあります。その中で自分が「コレだ」と思うことができる仕事や環境が必ずあると思いますので、是非素晴らしい環境の林大で自分らしさを突き詰めてください。

## 他校との交流事業

岐阜県立森林文化アカデミー、京都府立林業大学校及び信州大学と協定を締結し、交流を図っています。



三林大対抗伐木選手権大会



ハスクバーナトップガン研修

## 研修の場を広く社会にも求めています!



三林大交流ウォークラリー（木曽町山村代官屋敷）



ようこそ先輩（特別講座）



上松技術専門校での交流授業（木材利用コース）

## アクセス



## 長野県林業大学校



御嶽山と木曽馬



黒川渡ダム



水無神社祭礼 (みこしまくり)



福島関所資料館



興禪寺



木曽福島スキー場



雪灯りの散歩路

「自然のなかに 心のなかに 森林を育てる」をモットーに 多様な現場で即戦力となる人材を育てます。



## 長野県林業大学校

〒397-0002 長野県木曽郡木曽町新聞4385-1  
TEL.0264-23-2321 FAX.0264-21-1058  
<https://www.pref.nagano.lg.jp/ringyodai/index.html>  
E-mail: [ringyodai@pref.nagano.lg.jp](mailto:ringyodai@pref.nagano.lg.jp)

長野県林業大学校  
公式ホームページ



長野県林業大学校  
公式Facebook



長野県林業大学校  
公式Instagram

